

# 常任委員会の審査

各常任委員会を開き、本会議で付託された議案および請願の審査を行いました。審査結果は各常任委員会の委員長が、22日の本会議において報告しました。

## 総務 常任委員会

5年度一般会計補正予算、もりおか女性センターの管理を行う指定管理者の指定など議案28件について審査しました。審査の過程で、盛岡城跡歴史的建造物の復元整備や会計年度任用職員の期末手当改定の内容などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第107号】  
令和5年度盛岡市一般会計補正予算（第5号）

**問** 盛岡城跡公園の歴史的建造物復元整備について文化庁からの助言内容と補正予算との関係は。  
**答** 本丸地区の整備は、基本設計の一部として簡潔に計画をまとめる予定としていたが、文化庁から盛岡城跡の整備や活用の手法などについて具体的で長期的な見通しを立てるべきとの助言があり、改めて独立したボリュームのある計画を策定する必要が生じたため、当初の基本設計委託料を減額した。

## 教育福祉 常任委員会

5年度一般会計補正予算、5年度病院事業会計補正予算、盛岡市老人憩いの家条例の一部改正など議案51件について審査し、いずれも可決すべきものと決まりました。また、新規請願1件および継続審査中の請願5件を審査し、2件は採択すべきもの、4件は不採択とすべきものと決まりました。

【議案第212号】  
令和5年度盛岡市一般会計補正予算（第6号）

**問** 燃料費などの高騰の影響を受けている放課後児童クラブなどに、各施設6万円を支援することだが、支援額の算定根拠は。また、支援金の支給時期は。  
**答** 県において、障がい福祉施設などへの光熱費補助を実施予定であり、対象となる市内施設との均衡を考慮し、県の事業に合わせた基準とした。支給要綱などを策定後、施設に周知し2月上旬までには支給をしたいと考えている。

## 産業環境 常任委員会

5年度一般会計補正予算、5年度中央卸売市場費特別会計補正予算など議案35件について審査しました。審査の過程で、省エネ家電買替え促進事業の内容やMORIOペイ決済還元事業の増額理由および加盟店舗数の状況などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第212号】  
令和5年度盛岡市一般会計補正予算（第6号）

**問** MORIOペイ決済還元事業の還元対象期間は5年12月31日までだが、事業費を増額する理由は。また、MORIOペイ加盟店の現在の状況は。  
**答** 5年12月31日までにMORIOペイで決済した人に6年1月に電子商品券を交付するものだが、利用者が多くニーズに応えるために増額する。加盟店は1000店舗ほどで、大型店やスーパーなどの加盟があり利用も増えている。

## 建設 常任委員会

5年度一般会計補正予算、5年度水道事業会計補正予算など議案10件について審査しました。審査の過程で、冬季間における路面パトロールの体制や史跡盛岡城跡本丸整備基本計画の策定スケジュールなどについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第107号】  
令和5年度盛岡市一般会計補正予算（第5号）

**問** 冬季間の路面パトロールを強化することだが、どのような場合に実施するのか。  
**答** 除雪の出動規準に満たない降雪が続いた場合や除雪後に気温が上がり、路面状況の悪化が見られる場合などに実施を予定している。また、除雪が続き道路脇に寄せられた雪が増えた場合に、排雪の必要性を確認するためのパトロールを想定している。

## パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的休戦を求める決議（全文）

10月7日、パレスチナ自治区ガザ地区を支配するイスラム組織ハマスのイスラエルに対する攻撃を直接的な契機とする双方の大規模衝突は、ガザ地区において人命を深刻な危機的状況にさらすとともに、市街地に甚大な被害をもたらしている。

この間、国際社会では持続的な人道的休戦を求める声が強まっている。

よって、盛岡市議会は、本市の「平和都市宣言」の決議のもと、武力を用いた現状変更の行為を強く非難するとともに、この紛争に関わる全ての当事者及び日本政府をはじめとする国際社会に対し、即時かつ持続的な人道的休戦及び人質の即時解放、国際人道法を含む国際法の遵守、人道的被害の抑制、支援物資の供給を通じた人道状況の改善を強く求める。

以上、決議する。

令和5年12月5日

盛岡市議会

【工藤健一議会運営委員会委員長（写真左）にインタビュー】

議長から、市議会として強い意思を表明すべきとの提言があり、議会運営委員会で取り扱いを協議した。ガザ地区では、子どもなどが戦争に巻き込まれ、非常に悲惨な状況が続いている。平和都市宣言をしている盛岡市民としても、議員としても、許せない状況である。議員は、市民の負託を受けて市民が安心して暮らせる世の中を目指している。一日でも早い平和と安全確保を求め、今回の発議に至った。



（浅沼克人議会広報委員会委員長（写真右）取材）

## 議会活動レポート

### 特別委員会の調査項目が決定

市政課題を重点的に調査するため設置した4つの特別委員会において、それぞれ調査項目が決定しました。

#### 子ども・子育て特別委員会

- ①子育て支援
- ②子どもの貧困対策
- ③子どもの多様な学びの場づくり

#### 公共交通対策特別委員会

- ①既存公共交通
- ②新たな交通システム

#### 農商工連携特別委員会

- ①地場産業活性化
- ②新産業創出と企業誘致
- ③人材育成・確保

#### 環境保全対策特別委員会

- ①ゼロカーボンシティの実現
- ②自然環境の保全

# 議会活動レポート

## 教育福祉常任委員会が調査を実施

11月15日に市総合福祉センターにおいて、市私立保育所協会会長の角掛美子氏ほか、市内の私立保育所の各園長と「人口減少と少子化について～盛岡市の10年後20年後の子育てビジョンを考える～」をテーマに意見交換を行いました。子どもの人口の地域格差が進んでいることから人口増加のための施策が必要であること、新卒者の就職が少なく保育士不足が深刻であることや処遇改善が必要な状況であることなどの課題が挙げられ、これらの課題についての意見交換を行いました。



私立保育所の課題について意見交換

## 議会広報委員会が行政視察を実施

11月20日に視察を行いました。奥州市では、SNSやFMラジオ放送を利用した広報活動や議員が市民の声を直接聴き、その声を特集記事として議会広報紙に特集記事として毎号掲載し、広報・広聴機能の充実・強化を図る取り組みを行っていることについて、金ケ崎町では、議会広報紙の編集スケジュールや議会の提言に対する町の取り組み状況を追跡記事として議会広報紙に掲載する取り組みを行っていることなどについて、それぞれ説明を受けました。



市民の声を生かす広報を目指して

## 市政調査会が臨時研修会を実施

市政の調査研究などを目的に市議会議員で組織している市政調査会が、10月25日から26日までに北九州市で開催された全国市議会議長会研究フォーラムに参加しました。フォーラムでは、統一地方選挙の結果を多角な視点から徹底的に検証し、地方議会の課題を整理したうえで、その解決に向けた今後の方向性について情報交換を行いました。また、北九州市では、起業家支援や創業サポートなどを行っている「北九州テレワークセンター（COMPASS小倉）」を視察し、福岡市では、創業に関する取り組みについて説明を受けたほか、官民が連携して運営する次世代型の創業支援施設「Fukuoka Growth Next」を視察しました。



地方議会の課題解決などを議論

## ラジオ番組の収録

11月20日の議会広報委員会の奥州市での行政視察の際に「岩手県盛岡市議会議会広報委員会の皆さんを迎えて」というテーマでラジオ番組を収録しました。収録では、今回の視察で得たことや議会広報委員会で今後取り組みたいことなどのインタビューを受けました。収録した番組は12月7日に放送されました。

### 【出演者】

- 奥州市議会広聴広報委員会  
高橋 晋 委員長  
瀬川 貞清 副委員長
- 盛岡市議会議会広報委員会  
浅沼 克人 委員長  
伊勢 志穂 委員



番組は、奥州市議会のホームページ「電波に乗せて！奥州市議会」（右の二次元コード）から聴くことができます。



## スポーツ振興議員連盟が研修会を実施

体育・スポーツに関する諸課題の調査研究を目的に市議会議員で組織しているスポーツ振興議員連盟が、12月18日に株式会社いわてアスリートクラブ代表取締役社長の秋田豊氏、いわぎんスタジアム協議委員会委員長の小松豊氏を講師にお呼びし、いわてグルージャ盛岡が使用するいわぎんスタジアムの現状と課題について研修しました。現在のスタジアムはJリーグのJ1およびJ2クラブライセンスの基準を満たしておらず、J1ライセンスを保持するためには7年6月頃までに基準を満たすスタジアム計画をJリーグに提出する必要があることやスタジアム建設の資金面の課題などについて説明を受けました。



スタジアム計画について研修

## 採択された請願への市の対応

《請願名》  
小中学校の完全給食の実施と学校給食の無償化を求める請願  
(令和5年10月23日採択)

《市の対応》  
市立小中学校での完全給食の実施については、新たな学校給食センターの整備が必要であるため、候補地を検討している。今後、第二および第三センターの集約化を含め、5年度内に第二次学校給食施設整備実施計画を見直し、早期の完全給食の実施に向け取り組む。  
また、給食費無償化については、中核市などを対象に調査した結果を踏まえ、課題を整理し無償化の実施に向けた検討に取り組む。

## 議会あれこれ

### ～意見書～

市議会は、地方自治法の規定に基づき、市の公益に関する事項についての意見書を国会または関係行政庁に提出することができます。

国会などへの意見書提出を求める請願が提出された場合、所管する常任委員会などに付託され、審査を行います。その後、本会議で請願の採択・不採択を決定し、採択された場合には、国会などへの意見書提出の議員発議が行われます。意見書提出についての発議案が可決されると、国会などへ意見書が提出されます。

また、請願によらず、議員自らが、必要な賛成議員の連署により国会などへの意見書提出を発議することもできます。

国会などへの意見書の提出は、市議会を通じてみなさんの意見を国の施策に反映させる重要な手続きです。

### ＜請願による場合＞

↓  
請願書の提出  
↓  
常任委員会などへ付託・審査

### ＜議員による場合＞

↓  
本会議で採択

↓  
意見書提出の議員発議

↓  
本会議で可決

↓  
国会などへ提出

